

もしあなたが選ばれたら…

裁判員の選任手続きの流れ

STEP 1

名簿作成

市町村の選挙管理委員会が作成した名簿に基づいて翌年の裁判員候補者名簿を作成

STEP 2

名簿記載通知調査票

記載通知が本人に届きます。また調査票の質問(辞退の有無など)に回答して返送します。

STEP 3

選任手続期日のお知らせ質問票

くじで裁判員候補者を選定し、期日のお知らせを送付します。また辞退事由の有無など確認のための質問票が届きます。

STEP 4

選任手続期日裁判員の選任

選任手続きの当日、質問票に記入を行い、裁判長からの質問があります。除外されなかった候補者の中から裁判員を選任します。

裁判員制度

天秤は、裁判の公正さ、正義を表す象徴である。

5月21日からスタートした「裁判員制度」。すでに大津町からも48人が裁判員候補者名簿に記載されています。選ばれないかもしれない。あなたがもし選ばれなかったとしても、知っていてほしい、新しく始まる制度。

評議室は、裁判官と裁判員が被告人について有罪か無罪か、有罪ならどのような刑にするかを議論する場所です。

あなたの公平な意見を、司法の場に

裁判員制度は、裁判員になった皆さんに、地方裁判所で行われる刑事裁判に参加してもらいます。そして被告人が有罪かどうか、有罪の場合どのような刑にするのかを裁判官と一緒に決めてもらう制度です。原則、裁判員6人と裁判官3人が、一緒に審理に出席し、証拠調べ手続きや弁論手続きに立ち会った上で、評議を行い、判決を宣告します。

裁判員の選び方

裁判員は20歳以上の有権者からくじによって無作為に選ばれます。しかし、その中から事件ごとに選任されますので、

熊本県では約4,900人に一人が裁判員になる計算になります。

裁判員を断ることはできるのか？

法律上、裁判員になることは義務とされています。しかし70歳以上の人や学生または法律で決められている事由があれば辞退することができます。

何年も裁判が続いているような、事件を担当するのか？

裁判員裁判では、約7割の事件は3日以内で終わると予想されます。それよりも長くなる場合は、週2〜3回で数週間に分けて行うなど裁判員



裁判員制度が導入されると、何が変わる？

裁判員からの視点で意見や質問ができることで、国民が理解しやすく納得のいく裁判が行

にかかる負担も考慮して行うこともあります。事前に裁判官・検察官・弁護人の三者で事件の争点や証拠の整理を行う(公判前整理手続)ため、審理期間はさらなる短縮が期待されます。

裁判員になったことで、事件関係者から危害を加えられることは？

熊本地方裁判所では、安心して審理に参加してもらうために、裁判員の安全確保に万全の配慮をし、個人情報についても厳重に管理しています。また、裁判員が法廷や評議室へ移動する際に事件関係者と接触することがないよう、部屋の配置なども工夫しています。なお、これまで裁判官や裁判所職員が事件関係者から危害を加えられたというような事件は、全国的にもほとんど起きていません。

INTERVIEW



熊本地方裁判所 刑事部
裁判員調整官
福地 基司さん

熊本地方裁判所 総務課
☎(325)2121

裁判員制度の出前説明も行っています。詳しくは

裁判員と聞くと「法律の素人なのに務まるのか？」と心配されるかもしれませんが、法律の知識はまったく必要ありません。裁判官がすべて教えますからご安心ください。専門用語なども使わずに分かりやすく説明したいと思っています。裁判所内も、エレベーター、椅子、トイレなどをすべてバリアフリー化し、だれもが快適に利用できるようにしています。多くの人に利用してもらい意見を聞きながら、必要があれば、更に改善していきたいと考えています。この新しい制度は、皆さんと一緒に良いものとするために、裁判官だけではなく、皆さんが考えていることを刑事裁判に広く取り入れる制度です。自分たちの子どもや孫の時代により良い制度となっているように頑張ります。ご意見要望もぜひお寄せください。